

学校だより 8, 9 月号

# 赤見っ子



赤見台第一小学校 令和 5 年 8 月 29 日 (火)  
鴻巣市赤見台 4-19-1 TEL 048-596-1688  
<http://aka1-e.konosu.edumap.jp> FAX 048-597-0265

学校教育目標

(あ) 明るい心で 助け合う子  
(か) 体も心も たくましい子  
(み) 自ら学ぶ かしい子  
～テキパキにこにこ赤見っ子～

## 関東大震災から 100 年！ 防災意識の向上を

校長 大澤 紀子

本日から 2 学期が始まりました。4 年ぶりに感染症に係る制限がなく、以前の形で様々なイベントが開催される夏休みでした。家庭でのいろいろな思い出を作り、元気に学校へ戻ってきた子供たちからは、新学期への意欲を感じます。2 学期の始まりにあたり、感染症予防や熱中症対策等を再確認しました。充実した 2 学期にしていけるよう、「子供たちのために」を考え、力を尽くしていきます。2 学期も、保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 9 月 1 日は「防災の日」です。

9 月 1 日が防災の日とされたのは、今から 100 年前に起きた「関東大震災」が由来です。関東大震災は、1923 年（大正 12 年）9 月 1 日、午前 11 時 58 分に発生しました。相模湾北西部を震源とするマグニチュード 7.9 と推定される大きな地震でした。発災時刻がお昼時だったのに加え、強風の影響で大規模な火災が発生しました。火災による消失、揺れによる建物の倒壊、土砂災害等も多く、死者・行方不明者は 10 万 5000 人に及ぶという大災害となりました。

関東大震災から 1 世紀が過ぎているわけですが、その後も日本のいろいろな場所で大きな地震が起こったり、台風や大雨による大きな災害も頻発したりしています。2019 年の台風 19 号の豪雨では、荒川が増水し、赤見台第一小にも避難所が開設されました。記憶に残っている人も多いと思います。災害は、いつどこで起こるか分かりません。だからこそ、誰もが備えておかねばならないことなのだと思います。各ご家庭では、鴻巣市のハザードマップを確認していますか。この地域で一番心配される水害のハザードマップを見ると、赤見台第一小の地域は 3m～5m の浸水の可能性があり、避難所は 3 階以上が推奨されています。学校としても、地域の避難所になるかもしれないということを念頭に入れ、防災への意識を高めていきたいと考えています。

本校では、防災の日に関連して、8 月 31 日に避難訓練を実施します。日頃から避難訓練を行い、子供たちの避難行動や避難誘導の仕方、避難時の態度等について指導しています。子供たちには「自分の命を自分で守ることができる力」をつけてほしいと思い、防災への意識を高めていく必要があると考えています。

また、鴻巣市では、震度 5 弱以上の地震が起こった場合は、児童は学校に留め置き、保護者へ引き渡しを行うこととなっています。緊急メールが送れないような状況も考えられます。ご家庭でも緊急な場合にどのような対応をすればよいか話し合っておいていただきたいと思います。



### 【4 年ぶりにサマーフェスティバル開催】

8 月 26 日（土）に父親クラブ主催のサマーフェスティバルが、4 年ぶりに開催されました。暑さの中、子供たちが楽しめる水を使ったイベントが企画され、子供たちの笑顔があふれていました。赤中応援支援隊の方々の協力もいただき、楽しい会になりました。

